

科学実験・工作体験 実際にあった事例集

!!!ご注意ください!!!

下記は、ご来館いただいたにもかかわらず、体験ができなかった事例です。
お申込み前にご確認ください。

事例 1

未就学児を連れてきた。

保護者1名、小学4年生1名、未就学児1名の計3名でご来館。
現在、小学生には保護者の同伴をお願いしております。しかし、工作室・実験室には未就学児は入室できません。未就学児を部屋の外で見ている保護者がいないため、体験をすることができなかったという事例がありました。



事例 2

同伴する保護者の人数が足りない。

保護者1名、小学2年生、小学6年生の計3名でご来館。
現在、小学生には保護者の同伴をお願いしております。小学1～3年生と小学4年生以上では体験メニューが異なり、体験会場も別々のため、この場合は保護者の方2名にご来館いただく必要があります。

体験者と同伴者*1以外の入室はできません（感染拡大防止・密集の回避）ので、どちらかの小学生がもう片方の教室で見学をすることはできません。また、対象学年以外の体験をすることもできません。

事例 3-1

申し込んだつもりが、申し込めていなかった。

申し訳ございませんが、予約が完了していないと体験することはできません。予約が完了すると必ずメールが届きます。メールが届かず予約できたかどうか不安な場合は、お電話で科学技術体験センターまでお問い合わせください。予約状況を確認いたします。

事例3-2

低学年の枠に申し込んだつもりが、誤って高学年の枠に申し込んでいた。

申し訳ございませんが、他にご予約されている方がいるため、体験することはできません。ご予約する際には、対象の枠をよくご確認の上お申込みをお願いいたします。

事例3-3

体験日時を誤って申し込みをしていた。

申し訳ございませんが、その日その時間にご予約がない場合は体験することはできません。ご予約する際は、内容をよくご確認の上お申込みをお願いいたします。申し込み内容は予約完了メールから照会ができます。もしくは、お電話にて科学技術体験センターまでお問い合わせください。予約状況を確認いたします。

事例4

開始時刻1分後に到着した。

開始時刻を過ぎてからの入室はお断りさせていただいております。よくある遅延理由として、お車でお越しの際に、道路状況が混んでいたということがあります。お時間には余裕をもってお越しくください。お時間通りに来館された他のお客様のご迷惑になるため、ご理解の程お願いいたします。



下記は、過去にご要望がありましたが、対応できかねる事例です。

事例5

同伴者の体験の分を小学生に変更させてほしい。

同伴者の体験の分は、お子様のお手伝いをしながら、実験・工作体験ができるという位置づけのため、その分を小学生に変更することはできません。ご理解の程お願いいたします。



下記については、ご協力をお願いいたします。

事例6

参加費について、ちょうどの金額を用意していなかった。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できるだけ物の受け渡しを減らしております。参加費はおつりの出ないように、ご準備くださいますようご協力をお願いいたします。また、両替はできかねますのでご了承ください。

*1・・・同伴者とは、小学生が体験する場合に、お子様の体験をお手伝いいただく保護者の方です。